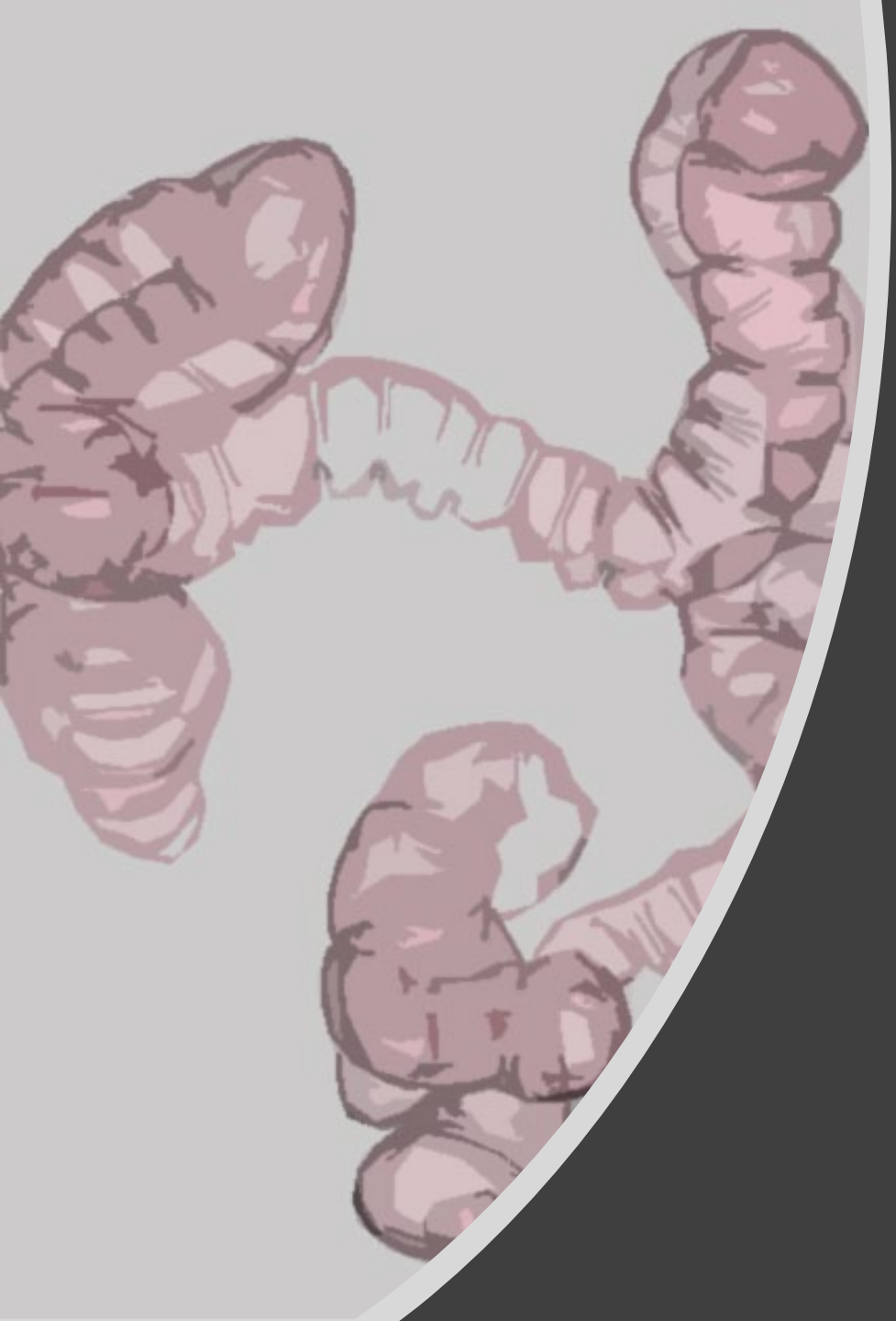
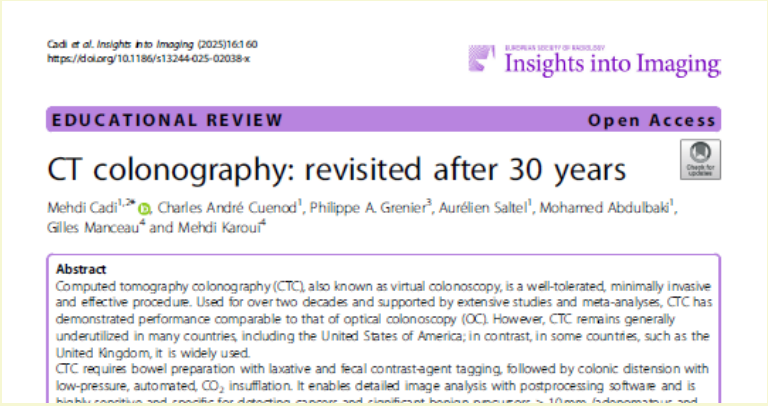


CTCメルマガ vol.150記念号！
2026.9.25

CTC 30年の歩み
&
メルマガ150回の歩み

Presented by Daisuke Tsurumaru
Radiology Dept. Kyushu Univ.

まずは、こちらの論文「CTCの30年を振り返る」をご紹介。
（オープンアクセス）



Cadi et al. Insights into Imaging (2025)16:160
https://doi.org/10.1186/s13244-025-02038-x

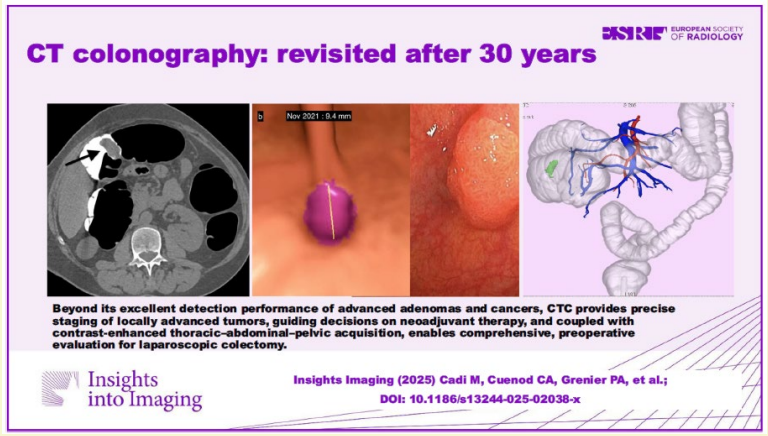
Insights into Imaging

EDUCATIONAL REVIEW Open Access

CT colonography: revisited after 30 years

Mehdi Cadi[1,2*], Charles André Cuenod[1], Philippe A. Grenier[3], Aurélien Saltel[1], Mohamed Abdulbaki[1], Gilles Manceau[4] and Mehdi Karoui[4]

Abstract
Computed tomography colonography (CTC), also known as virtual colonoscopy, is a well-tolerated, minimally invasive and effective procedure. Used for over two decades and supported by extensive studies and meta-analyses, CTC has demonstrated performance comparable to that of optical colonoscopy (OC). However, CTC remains generally underutilized in many countries, including the United States of America; in contrast, in some countries, such as the United Kingdom, it is widely used.
CTC requires bowel preparation with laxative and fecal contrast-agent tagging, followed by colonic distension with low-pressure, automated, CO_2 insufflation. It enables detailed image analysis with postprocessing software and is



サマリー

- ✓ CTCは、低侵襲で受容性の高い大腸検査。
- ✓ 1994年に初報。多数の研究やメタ解析によってその有効性が示されている。
- ✓ スクリーニングとしての大腸病変検出、大腸癌の術前検査として有用。
- ✓ CTCの普及には国によって大きな差があり、十分に活用されていない地域も多い。

リンクはこちら → https://link.springer.com/article/10.1186/s13244-025-02038-x

「30年経ったので、CTCの最新技術とエビデンスを整理し、改めて臨床的役割を概説してみたよ」という論文です。

CTC　30年（国外）の歩みを振り返ってみましょう。

1994	ViningらがCTC(virtual colonoscopy)を初めて報告。**CTCの誕生！**
	3D技術、前処置、腸管拡張、撮影・読影法が発展。臨床研究が蓄積され、大腸診断法としての基盤が形成。
2005	ACRが**C-RADS**を提唱。レポーティングの標準化。
	大規模臨床試験やメタ解析により、10 mm以上の進行腺腫や大腸癌に対する高い診断能が実証され、CTCのエビデンスが確立。
2014	ESGE/ESGARが**CTCガイドライン**策定。
	内視鏡挿入困難・拒否例、高齢者・フレイルに対しての検査、大腸癌術前(局所評価、血管解剖など)検査としても推奨。
2025	米国CMSが45歳以上の大腸癌スクリーニングとしてCTCをカバー。

CTCの位置づけも内視鏡の「補完的な検査」と認知されるようになりました。
高い診断性と受容性より今後の発展・普及が期待されています。

次に、CTCメルマガを開設してからの国内動向を見てみました！

年	月	国内でのCTC関連イベント	Vol.	CTCメルマガ(タイトル)
2023	1		1	大腸CT vs 大腸内視鏡 どっちがいい？
2024	7	JCRミッドサマー CTCハンズオン	68	CTCハンズオンレポート
	8	大腸検査学会(九州) CTCシンポジウム	71	大腸検査学会@佐賀
	10	放射線学会秋季大会 CTCシンポジウム	76	So exciting! 大腸CTシンポジウム
	11	C-RADS 2023改訂	80	シン･C-RADS
2025	1	AI支援による無下剤CTCの開発･臨床研究	84	下剤を飲まない大腸CT！
	5	消化器内視鏡学会総会 CTCワークショップ	97	リアル内視鏡の世界にバーチャルが初登場！
	6		100	100号！
	11	大腸検査学会総会 CTCシンポジウム	121	徒然なる大腸検査学会紀行
	12	消化器がん検診学会中四国 CTCハンズオン	122	倉敷でCTCハンズオン！
2026	1	JCRミッドウィンター CTCハンズオン	126	CTCハンズオンレポート！
	7	JCRミッドサマー CTCハンズオン	145	CTCハンズオンレポート！
	9		150	CTC　30年の歩み

CTC関連のイベントは、放射線科領域にとどまらず、消化器内視鏡・大腸検査領域でもプログラムに組み込まれつつありますね！

そして、2026後半～2027はどうなる？！

年	月	CTC関連イベント
2026	9	消化器がん検診学会九州 CTCワークショップ
2027	1	CTC書籍刊行！･･･お楽しみに♪
	1	JCRミッドウィンター CTCハンズオン
	3	大腸がん啓発月間
	3	消化管Virtual Reality学会 ←詳細は次ページ
	4	**大腸がん検診**制度改正 → 精密検査に大腸CTが？
	4	放射線学会総会 CTCシンポジウム(予定)
	春	無下剤大腸CTがいよいよ登場？(未確定情報)
	7	JCRミッドサマー CTCハンズオン

CTC関連イベントは2027年もめじろ押し！
そして、がん検診の制度も動くようです。
→ CTCが大注目を浴びる2027が到来します！

2027年3月、佐賀でCTCの一大イベントを開催します！

大会長です！

第9回消化管Virtual Reality学会@佐賀市

テーマ：大腸CTの新時代を創る。

⬇胸アツなコンテンツです⬇

- ✓地元・佐賀の地の利を活かして、英知を集結！
- ✓症例検討では、あの●先生が病理を徹底解説！
- ✓ワークショップでは、C-RADSに踏み込みます！
- ✓佐賀の魅力を、インフルエンサーが発信！
- ✓もちろん、オリジナルノベルティにもご期待！
- ✓そして、学会初の市民公開講座を同時開催！

一生、来ることはないかもしれない佐賀？
いや、実は魅力にあふれた街です！

佐賀に来んね！

サイトはこちら！

https://jgvra.jp/9th/index.html

学会参加はもちろん、演題登録もよろしくお願いします！